

令和5年5月教育委員会定例会会議録

日時 令和5年5月17日（木）

10:00～11:30

場所 学校給食センター会議室

出席者：森田教育長、小柳委員、馬場委員
山下委員、松尾委員

事務局：朝長次長、太田係長、渡邊指導主事

1. 出席者の確認 全員出席

2. 会議録署名委員氏名

馬場委員、小柳委員で了承されました。

3. 前回会議録確認

（4月定例会の会議録を確認。）

4. 報告事項

1) 教育委員会

4・5事業報告、5・6月予定について

（別紙により朝長次長報告）

2) 給食センター

4・5月事業報告、5・6月予定について

（別紙により太田係長報告）

※報告事項（追加・その他）

森田教育長

少し付け加えをします。3ページ、4月24日、昨年度末から学校サポーターということで、地域の方にご協力をいただくような取り組みを始めています。南小学校では、放課後の勉強のお世話という形で3名の方が入られています。3時から4時まで、子供たちの宿題を見ていただいています。中央小学校では3名、どちらかというとスクールサポートスタッフ的な、いろんな小道具を作っていたり、図書室の掲示物を作っていたり、あるいは、PTA総会の時に、子供たちを見守っていただいたり、そういう色々な活動を行っていただいています。東小学校は2名、授業中の支援、配慮を要する子供たちの見守り、校舎内の営繕修理等々を手伝っていただいたり、そういうことを行っていただいています。中学校は2名、なかなか教室や学習室に入れない子供たちを、相談室や図書室で見守っていただいています。このような方々をサポーターとして登録していただいて、1時間500円、もう僅かな謝礼ですが、地域の方々の力を子供た

ちにお貸しいただいています。一応12名の予算とっていますが、広がって
いければ、ありがたいと思っていますところですよ。

鴻ノ巣少年野球チームが、6年ぶりに県大会で優勝して、全国大会に出
場をします。6年ぶり4度目の全国大会出場です。8月5日から11日ま
で、東京で全国大会が開催されます。

5月の予定で18日明日、歴史文化交流館のカフェについて、今の方が一
応2年の期限が来ましたので、次の募集を行い今の方を含む2名の方がやり
たいと申し込まれていますので、その方々のプレゼン等を聞きながら最終
的に決定をしていきたいと思っています。

6月10日の土曜日に鬼木棚田で御明まつりが開催され、案内をいただい
ています。以上がつけ加えになります。

3ページから5ページまで、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいた
します。

小柳委員

はい、4月の祈りの松村監督さんの今里廣記さんの映画の話ですが、非
常に良いことだと思います。こういったことがあると他の方もクローズア
ップされてくるので、大変喜ばしいことだと思いますので、ぜひ実現でき
るようにお願いしたいと思っています。

それと康津郡には、私も行きましたが、前は夏に開催されていました。
人口からいくと向こうは4万人ぐらいの町で、レセプションに参加しまし
たが、さすが大陸だなと思ったのは、世界各国から12か国の大使を呼んで
のレセプションでしたので、全然違うなということが印象に残っていま
す。青磁の里ってということで交流をしていますので、陶器まつりが開催さ
れる時は、お互い行ったり来たりと交流が続いていければ良いかなと思っ
ています。以上です。

森田教育長

他ございませんか。はい、どうぞ。

山下委員

はい。5月1日2日のGWの学校休業日について、いろいろな意見があ
ったと思いますが、集約とかされていますか。

森田教育長

今校長会の方で、連絡帳あるいは口頭でも構いませんから、これについ
ての意見等々があったら聞かせてくださいということで伝えています。ま
だ集約はしておりません。ただ、その前のもろもろの会議の中で、特に低
学年の保護者の方々から、その見守りというか、食事の準備とか、安全に
ついてやっぱり不安だという声はありますということは、情報としては入
っています。

波佐見焼振興会の馬場会長は、東小学校が駐車場で使えることができ
て、気兼ねすることが無くてありがたいと話を頂きましたが、従業員からはこんな意見がありますよとか、あるいは社会教育委員の
野中先生からも、そういう不安が聞こえてきますねということ聞いていま
す。検証とは思っていますが、検証する時にアンケートを取ってしまう

と、多分いろんなご意見が出てくると思います。今回初めて休みにして、まだもっと子供たちを陶器まつりに参加させたり、いろんなことをさせてあげたいという気持ちがあります。大人がセッティングするのではなく、もっと自分たちの考えでとは思っています。渡辺先生と、1日2日の様子を、1日は午前中、2日午後、様子を見に行きました。2日目の午後は中学生がかなり、自分たちで参加をしていたというところがありましたが、もっとお店のお手伝いとか、地域発見とか、思い切った家族の触れ合い等々が行われるようにと、今年スタートしたところもありました。有田についても、実は確認をしましたが、コロナだったからかよく分かりませんでしたが、ここ数年はやっていませんということでした。でも以前からの部分もあるし、教育委員会規則の中で、有田町は2学期のスタートは8月26日からということは決まっています。その分の4日間は恐らく、今まで5月4日等々は祝日ではありませんでしたので、そういったところを踏まえた部分で取り組まれていたのだらうということを思っています。コロナの影響なのか、今の有田町の状況なのか、よく分かりませんが、小中学生がどこまで参画をしているか分かりませんが、これについては定着していけたら良いのではないかと考えています。

教育長会議で東京に行った際に、鳥取県南部町の教育長が実践発表をおこなっていましたが、そこは町全体が5月2日を休みにして、地域活動を今年から始めたということを発表されていきました。まだ始めたばかりで、批判、ご意見ご要望の方が多いのかも知れませんが、良いものにしていきたいと思っていますので、お声を聞きたいと思っています。今そういう現状です。

子供たちは休めたので良かったと言っていました。それは当然だろうなとは思いますが、夏休みは減っているので年間にすれば休みは変わっていないけど、良かったという声は聞いています。中学校は思い切って部活動、中体連の練習ができたので良かったという話があったということは聞いています。メリットもあればデメリットも当然ながらあるとは思いますが、低学年あたりの安全、先ほど言った鳥取の南部町の方はもう地域の方が例えばそのときに、地域の方との交流、何とか調理教室とか、大人がセッティングして、そこに子供たちを参加させる、それはちょっと違うかなあと思っています。うちの波佐見町の陶器まつりとの関係性とかですね、それを切っ掛けにして、大人が主導した形でセッティングしたものではなく、子供たちがもっと自主的にいろんなことが出来ないかなという思いがあります。でも、そういうことがもしかしたら必要なのかもしれないかなとは、ちょっとお話を聞きながら思いました。他ございませんか。

はい、それでは次に行きたいと思います。6ページになりますが、新型コロナウイルスの感染ガイドラインの第12版について、渡邊先生の方からお願いします。

渡邊指導主事

5月8日に2類から5類に変わりましたので、この日をもってガイドラインも変更しました。1番大きく変わった点は、今まで子供が感染をした場合には、7日間の自宅療養期間ということが義務づけられていましたが、この日から発症後5日間、かつ、軽快後1日を経過するまで自宅療養とするということに大きく変わっています。

日数的に言えば、これまでのインフルエンザと日数的には同じような形になりますが、コロナでは濃厚接触、例えば家族が陽性になった場合には、家族は濃厚接触者として自宅療養は5日間求められていましたが、自分にそういう症状が現れない場合は、濃厚接触の扱いもなくなり、登校をできるという形になりました。インフルエンザと扱いは同じようになっています。そこが1番大きく変わったところです。

これまでは、コロナの報告も求められていましたが、これからはコロナの報告っていう形ではなくて、学級閉鎖が行われた場合に県への報告義務がある程度です。この前後から、コロナ感染は殆ど学校関係ではありませんでしたが、インフルエンザが4月中に中学校で、一気に感染が拡大して学級閉鎖の措置をとりましたが、それも今は落ち着きました。今運動会の練習もそういう心配なく練習が出来ているところです。ガイドラインについては、このような形で進めていますが、これに対してのご意見等は、今のところはありません。以上です。

森田教育長

町内校長と意見交換をし、学校の現状を踏まえながら、改定をしたところです。何かご意見ございませんでしょうか。無ければ4. 議題、準要保護の認定について、提案をお願いします。

4. 議題

1) 準要保護(就学援助)の認定について

朝長次長

それでは今お手元に資料を配付しましたが、今回は、経済的理由で、新規の方2名から申請があっています。

【資料に基づき説明】

森田教育長

はい。それでは、今説明がありましたが、要件的には認定基準をクリアしていますので、お二人とも認定という形でよろしいでしょうか。

【委員全員承認】

それでは、認定ということで進めさせていただきます。ありがとうございました。持ち寄り議題の前に、その他の部分で、小中学校の運動会についての確認と分担で、意見交換をしたいと思います。

5. その他

1) 小学校運動会について

【教育委員の担当小学校を調整。開会式出席については、東小学校については教育委員会事務局、中央小については馬場委員・小柳委員・松尾委員、南小学校については山下委員で最初出席し、馬場委員については途中で中央小学校から東小学校へ移動、小柳委員についても中央小学校から南小学校移動する。事務局は東、中央、南と3校移動する。】

森田教育長

次の1学期の学校訪問について、お願いします。

2) 1学期の学校訪問について

渡邊指導主事

【資料配布】

はい、では1学期の定例学校訪問についてご説明を申し上げます。例年、運動会が終わって、ちょっと時間をおいて6月中下旬に予定されていますが、今学校の方から、このような第1希望第2希望が上がってきています。できれば東小学校は29日にお願ひできないかと要望されています。また、南小学校は今年県の研究指定を受けていますが、午後から県の中間指導があるということで、南小学校も23日にお願ひできないかと言われて

【日程調整。3小学校は調整できたが、中学校は議会と重なり別日で再調整。】

8, 9日両日とも議会であれば、もう一度改めて中学校に日程を組んでもらいたいと思います。では、3小学校については、東小学校が6月29日の木曜日、中央小は6月20日の火曜日、南小学校が6月23日の金曜日で、学校訪問を進めていきたいと思います。詳細については、また私の方から、委員さんに学校の集合時間等々について、お知らせをしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。以上です。

森田教育長

はい、次ページ、教育委員会合同研修会について、お願いします。

3) 令和5年度長崎県市町教育委員会合同研修会について

4) 町内学校管理職歓送迎会について

朝長次長

はい、8ページをご覧ください。

【資料により、会議日程を説明】

第1分科会に小柳委員、第2分科会に松尾委員、第3分科会に山下委員、第4分科会に渡邊指導主事、第5分科会には森田教育長となっています。馬

場委員は欠席されるということで、乗り合わせて行きたいと思います。文化会館を11時に出発でお願いします。

松尾委員 私もちっと都合がつかなくなりました。

朝長次長 では、松尾委員のところに、私が入るということで調整したいと思います。

森田教育長 それでは、当日馬場委員さんと松尾委員さんはご欠席になられますので、馬場委員の代わりに渡辺先生、そして松尾さんの代わりは事務局に確認をして、必要となれば次長が出席ということでお願いします。

渡邊指導主事 連絡です。昨日、県の体育保健課の担当の方から、第4分科会は、中学校における休日の部活動の地域移行ということで、議題になっています。その中で、波佐見町の部活動の地域移行について紹介するかも知れませんということで連絡がありました。今波佐見町は、平日はそのまま中学校は中学校の部活として活動しますが、休日については、中学校のサッカー一部と小学校のデサフィーゴの合同練習という形で地域移行の先進的な取組をしてもらっていると思っています。ですから、平日の部活動と休日の部活動は、ちょっとタイプを変えての活動となっていきます。そういう波佐見町の実践紹介を第4分科会ではすることになるだろうということでした。よろしくお願いします。

森田教育長 第4分科会は、長与町さんが全国的なモデルなので、多分そこがメインになると思います。今はどこの地域も不安の方が大きいですね。

はい。次、3. 町内学校管理職歓送迎会の日程調整についてですが、ここしばらくできていませんでしたが、委員皆様方と町内5校の管理職校長・教頭と、高校の場合は事務長まで来られますが、その歓送迎会を3～4年ぶりになると思いますが、6月辺りで開催したいと思います。

【日程調整】

今の3日間で一応調整をする形で、学校と連絡調整をしていきたいと思っています。それでは持ち寄りも含めまして、何かこの場で確認したい、意見交換したいことがありましたら、お願いします。

4. 議題

2) 持ち寄り議題について

小柳委員	前回の定例会の報告の中に、学校のタブレットを使った時、容量が足りずに対応出来ないということでしたが、その後の進捗状況はどうなっていますか。
森田教育長	実際にまだ一斉に使っていないので、どういう状況かちょっと分からないというところだと思っています。何とかなるだろうとは思っていますが、例えば全校児童生徒千人が一斉に使うことは無いと思うし、中央小学校と中学校が今385名ですが、学年単位当たりでは使うことはあるかも知れませんが、そこも一斉には使うということも基本的には無いと思います。今まで増量に向けて2回工事をしていますので、何とかなるのではないかと考えています。今まで喫緊で、全学とか県学とか、特に中学校が使っていましたが、それについては不具合があったということは聞いていませんので、何とかやれるのかなあと考えています。川棚町や東彼杵町もそういった不具合は今でもあるということでした。先進的にされているところでも、どうしてか分かりませんが、不具合はやっぱりありますということとは話されていました。
渡邊指導主事	先日の全国学力テストで、中学校は話すことはオンラインで繋いでしていましたが、全国的にそういう心配があるということでしたので、一つの学級を3分割してテストを受けるというやり方で、実際全国的にされています。先日、6月8日に実際されましたが、3分割をしてテストを受けてもらえば、そういう支障がありませんでしたので、そのくらいの規模であれば、うまく回っていけるのではないかと考えています。
小柳委員	私も全然分からずに、ちょっとN T Tの関係の方に尋ねてみました。アンテナを増やしてみてもどうですかと聞いたところ、いや、それは違います。増やすことで返って邪魔していけないということでした。何かで小さいのを増やしていくというような話をされました。
森田教育長	保健室とかに設置してもらいたいという要望はあります。まだ本当は体育館辺りでもと思っていますが、何とか今のところは容量的なもの、あるいは高速の部分についても何とかクリアしていると思っていますが、実際に全員が一斉に使った時、どうなるかという、机上の問題とちょっと違うところがあるとは思いますが。この不確定性はずっと続くだろうと思っています。そういったところを見越して工事はしているつもりではあります。
小柳委員	その辺の契約内容によって違ってきているのではないかと考えています。
森田教育長	また容量の方も出てくるとは思いますが、今のところ2度にわたって増量工事を行って、学年単位ぐらいまでは何とかクリアできるのではないかと考えています。全体が一斉に使うことは基本的にないと思っています。

他ございませんか。

馬場委員

この前、非常食のお菓子をいただきました。美味しかったですね。最初、味がついていない、そのままで不味いことはないと思いました。返って掛けたら濃く感じました。でも、美味しかったです。普通のスナック菓子と全然変わらない感じで、非常に良かったかと、子供たちも違和感なく食べられるだろうと感じました。

それともう一つ、コロナやインフルエンザが流行し学校が休校した時、給食は決まった数を作るっていると思いますが、牛乳などが余っているということを聞きました。そのような時の対応はどうされているか、ちょっとお聞きしたいと思います。

太田係長

牛乳とかその日もし1クラス休みという連絡が急遽ある時は、当日の牛乳は止められないので、それを学校で保管してもらい、次の日にずらして出してもらい、ずらした日の牛乳で調整しています。当日の牛乳を止めるには3日前ぐらいの連絡でようやく止まるので、1日学級閉鎖ってなった場合は、その日1日だけなので、その3日後の牛乳を一旦止めて、ずらした分を順次飲んでいただくという形にして調整しています。ただ、もう学校側の方でも保管出来ないとなった場合は、もう廃棄処分してもらうことになります。

この前パンも。中学校で1クラス学級閉鎖が出た時に、もう当日だったので、しかも今持たせて帰ることも出来ないので、30本ぐらい、学校側でも食べる子供もいなく処分することが出来ないということでしたので、全部センターの方にいただいて、センターで処分することになりました。もったいないとは思いますが、持ち帰りは今出来ないので仕方なく処分しました。

事前に分かれば減らせる食材を減らしていますが、その当日だったらもう作ってしまっているんで、その分は他のクラスに配分したり、このクラス食べるというクラスがあるので、これぐらい食べそうと判断して、何人分とかそこにドンと配分したりしています。

馬場委員

以前は、欠席した時は持って帰っていましたが、それが出来たから良かったけど、今の時代はやっぱりもったいないと感じますね。

小柳委員

この前、エレナの鮮魚のところを見ていたら、今はケンがない刺身だけのパックがありますね。フードロス無くすためにケンがない刺身がありました。

馬場委員

そういう食べる子がいれば一番良いとは思いますが。学校の方でもここ何日間か学級閉鎖が続いたからですね。

太田係長

そうですね、冷蔵庫の方で保管していただければ、ちょっとずらしてっ

ていう話になってきますね。

森田教育長 もっと知恵を出して考えていかなければいけないとは思いますが、子供食堂とかあればですが、凄くもったいないですね。

馬場委員 波佐見町にはそういう施設は無いですよ。あればそういうところに提供出来れば良いとは思いますが。

朝長次長 食べ物じゃないですが、子供たちが使っている食器、前のデザインがたくさんあるみたいで、捨てるに捨てられずに、何かに使えないかと思っています。

馬場委員 かなりありますか。

太田係長 そうですね、前のデザインが倉庫いっぱいあるようです。

松尾委員 病院でも備品を、綺麗な物だけはリサイクルで売りました。中に食器もあって、病院の食堂で使っていたものですよと言って売りました。それが欲しいという方がいて、30枚、50枚売れました。あまり綺麗なものではないですが、そういったセンターのようなところで使うので欲しいですと言われました。

馬場委員 前桜陶祭でやっていただご汁サービスは、最後はもう器を付けてやりました。お持ち帰りオッケーでやりました。

森田教育長 陶器まつりで出品とか、子供たちに売らせるとか。

渡邊指導主事 あれ、割れニッカでしょ。需要あるかも知れませんね。割れニッカですから。オークションで売らせるとか

馬場委員 陶器まつりで売らせるのも良いと思います。桜陶祭が始まった時、結局子供たちも何かさせないといけないということで、資金を集めるのに、子供たちに窯元からくださいと回らせて、もらってこさせて、それを売らせていました。

桜陶祭も商業ベースに乗ってきたので、子供たちに提供するやきものも提供できなくなってきたので、ユニセフ募金を行いました。昔はガレージセール、今はフリーマーケットになっていますが、それをしてユニセフ募金に毎年、結構な金額を送ってました。何十万ってなりました。中尾の育友会で3年間続けました。そういうことも出来るので、先ほど陶器まつりで売ってとか意見も出てきましたが、そういったアイデアが出てくれば、何でも出来ると思います。先ほどの食器も結構面白いと思います。子供たちが売れば結構売れると思います。

森田教育長

そういったことも、良いと思いますね。

松尾委員

子供たちに文化祭の時に、提供してもらって、バザーをさせますが、子供たちは高く売ります。大人は50円とか言って売っていますが、子供たちが店に立つと100円で売ります。だんだん欲が出てくるというか、商売というか、50円で売っていた商品を幾らって聞かれた時、100円ですって言って100円もらえると、だんだん子供たちも賢くなって高く売っています。大人たちもそれが分かって気持ちよく買っていつてもらっています。

渡邊指導主事

それも勉強ですよ。高く売るために何をするかっていうことですよ。

松尾委員

黙っていても売れない。いらっしゃいませと声を掛けると大人は立ち止まってくれて売れる。そういうことが面白いなと思ってずっと見ていました。

小柳委員

子供たちってと思いますが、この前の自治会長の定例会で、町長から旧庁舎は解体するだけだから、消防署から実際の災害現場等での救出訓練のために旧庁舎を使わせてもらいたいという話があったという話をされました。折角なら子供たちにも、消防職員がどんな救出訓練をされるかなど、実際の訓練現場の見学も良いのではないかと思います。

また、町長室の椅子に、座ってもらって町長体験をしてもらうとも話がありました。先ほどの商売の話ではありませんが、実際、町長の椅子に座って、子供たちがどんな感じを持つのか、先々政治家を目指す子供も出てくるかもしれないし、町のことに何か興味を持つ子供もいるかも知れないし、子供たち目線で実際体験してもらいたいので、そういうことは是非してもらいたいと思います。

森田教育長

他ございませんか。

松尾委員

コロナの話ですが、感染症の基準が5類に変わりまして、少し緩いというか、制限は緩くなりましたが、2類と5類ちょっと違いがあって、今度出たコロナに対するガイドラインは、ウイルスの具合からいくと、インフルエンザよりコロナの方が怖いはずなんですけど、厚労省からの通達でいくとコロナの方が緩くなっていて、現場もちろん混乱していますが、町内であったのが、高校生がコロナになりました。二日後にお母さんがコロナになりました。兄妹は今のガイドラインで行くと濃厚接触者にならないので学校に行けます。出席停止にはならない。でも、やっぱり行かせきれないという家族の思いがあって、行っても良いかも知れませんが、今熱を測ると6度9分、7度1分、6度3分とかで、はっきりとした症状はない。じゃ、そのまま学校に行って、普通に過ごして良いかとお母さんが考えた時に、や

っぱり周りの友達のことを考えると、行かせ切れないと言われました。確かに、自分に置き換えてもそうですね。自分はコロナになっていて、同じ住まいに住んでいて、今までは1週間行かないでと言われた病気が、もう今から行っても良いですよと言われても難しいですね。だから、とにかく学校の先生と相談をしてくださいとご案内しましたが、その辺を先生たちに症状を詳しく聞くとか、あとは、周りの子供たちも、その子がウイルスを持ってきたとか、そういうふうに絶対にならないようにする、どうしたら良いのかと相談に来られた時、ちょっと困りました。良いとなっているけども、喉も痛くなかったので、結局は行きませんでした。7度5分ですと、もう行かない方が良いですよと言えますが、7度でピンピンしてまうと言われた時に、もうガイドラインでは良いとなっているので、行って良いですよとはなかなか言えなくて、お母さんの悩みがちょっと深いなと思いました。皆さんそうなるだろうと思うので、学校の先生たちに少し柔軟に話を聞いてもらって、その後の状況で来て良いですよとか、ちょっと様子を見ましょうとか、今日1日を休みましょうとか、明日の朝の状況でまた考えましょうとか、ちょっとその辺をもう少し柔軟に考えなければいけなかったのではないかと思います。

その家族は本当に8日に陽性が分かり、混乱されて、どうしようしかない感じでした。今後そういった家族が増えるなと思っています。

渡邊指導主事

そうですね、確かに今までそういう厳しい制限があった後、国自体が方針を変えて濃厚接触者がいなくなりました。家族が陽性であっても、何か症状が出ていないのであれば学校に登校できるというルールになりました。我々はちょっとでも症状があれば、そこは休んで、受診をしてくださいとガイドラインでは呼びかけてはいるつもりですが、何も症状が無ければ子供たちは登校して来ます。

今、松尾委員さん話されるように、キャリアかも知れないと思って、学校に行かせるということも心配だと思います。もしそういう心配なところは、家庭でマスクをつけさせるっていうことも一つの選択になってくるとは思います。今国のガイドラインが、こういう基準になっているので、あなたは濃厚接触者だけど、出て来てはダメと言うことは、もう言えないわけですから、ちょっとそのところは難しいなと思います。

松尾委員

最初にその方が当たってしまわれました。ガイドラインが変更される前の先週までだったら違ったのに、ガイドラインが変わったその日に陽性になってしまって、そこに兄妹さんがいたので、すごく困られたそうです。ケースバイケースなので、十分に先生と連絡をとってとしか、私たちも話が出来ませんでした。

森田教育長

今までは強制的に休ませていましたが、今からは自主判断です。だから用心のために休ませようとしている保護者の方もいらっしゃると思います。それで、それを病欠とみなすかということになると、今のところ本人

に症状が無いので、どうしても病欠という扱いにはなりにくいと思いますが、でも基本的にどちらにしても、その子に不利益にならないようにというところだと思っています。病欠という理由のところに、例えば家族内コロナ感染のためとか、感染用心のためとか、本人に不利益が無いような記録で残すことは、多分もう学校がやるべきことかなのではないかと思います。

松尾委員 それは出来るのですか。

森田教育長 それは出来ます。それは当然、そういう形でやっていきますので、このような出席停止もコロナによるとかですね。あるいは用心のための休みとか理由を書くようにしています。理由を書けば、本人に不利益にならないと確認が出来たらいいかなと思いますので、どうぞ休まれても良いと思います。出席停止の方が堂々と休める、こんな言い方もおかしいと思いますが、病欠っていうところの部分についても、コロナに関する、インフルに関することであれば用心のためとか、家庭内感染があったためとか、何とか本人に不利益にならないということを、もう一度確認をしたいと思います。

松尾委員 それは、家庭の誰であってもということによろしいですか。

森田教育長 それは対応していきたいと思いますし、出来ますし、再度確認をしたいと思います。
もう11時半ぐらいですが、まだ大丈夫ですか。

太田係長 はい、もうちょっと大丈夫です。

山下委員 チラシをお渡ししていますが、第50回の長崎県新人演奏会が時津カナリーホールで行われます。息子がオーディションに受かって、このたび演奏することが出来ましたので、是非ご都合がつかせるようであれば、招待券と一般の入場券を持っていますので、お声かけください。

朝長次長 たまたま今日この演奏会の案内が回覧で回っていました。チラシを見たら優君が写っていたので、ビックリしました。そういえば何かオーディションを受けるとか言っていたので、このことだったのかと思いました。

山下委員 2月にオーディションがあって、通過をさせていただいて、演奏することが出来るようになりました。それから、今、私の真正面に給食の絵がありますが、息子が描いた絵だと思います。

【一同、絵に気づく。小学2年生の時描いた絵で、当時の最優秀賞となっていた。】

小柳委員	当時から芸術性があったんですね。 【一同、素晴らしいの声】
森田教育長	それでは、他ありませんか。次回6月の定例会の日程調整を行いたいと思います。 【日程調整】 それでは、今回は6月29日に、午前中に東小学校の学校訪問を行い、お昼から定例会を開催したいと思います。 これで、5月の定例会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。ありがとうございました。

※次回定例会予定 令和5年6月29日13時00分から
波佐見町総合文化会館

令和5年5月17日教育委員会定例会会議録署名	
署名委員	馬場清治
	小柳吉喜